



# きすげ

令和3年2月5日

2月号

府中市立浅間中学校  
校長 山本 周一

☎ 042-360-0031 FAX 042-334-0945 www.fuchu11c.fuchu-tokyo.ed.jp/

## 【進路獲得に全校団体戦】

校長 山本 周一

「受験は団体戦」これは今年の3年生の合い言葉です。学習面や精神面で互いに助け合ったり、一人ではめげてしまいそうになっても友達のがんばっている姿を見て自分を奮い立たせたりするなど、様々なことが思い浮かびます。校舎の3階の廊下には、各学級での都道府県の入試問題の実施状況が掲示されるなど、クラスや学年全体で取り組んでいることが分かります。



団体戦は団体競技とは違い一人一人の結果があって、それを積み重ねて団体としての結果になります。入学選抜試験だけを取り上げれば3年生の話になりますが、試

験会場に行き入学検査に臨むことができるためには、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症、風邪による発熱、けが等による入院がないことが前提になります。どの3年生にも、これまでの努力の結果を発揮できるように願っています。

例年ですと、1、2年生は3年生を応援する気持ちを持って生活するだけでいいのかもしれませんが、今年は新型コロナウイルス感染症のことを考えると、1、2年生も含めて全校の総力戦で感染症予防に臨まなければなりません。そのような取組みが1、2年生が3年生を支援する事につながります。



私立、都立高校の推薦入試に始まりこれから学力検査による入学者選抜に向かいます。都立高校の入学者選抜では、各都立高校の入口でサーモカメラで発熱者がいないかを確認して、サーモカメラで発熱の様子がある場合には、別室で改めて体温を測定し37.5度以上の熱がある場合は、保護者が迎えに行くこととなります。当日は学力検査を受けられずに別の機会に追検査を受けることとなります。そうならないように学校全体の団体戦と考えて一人一人の取組みを積み重ねて3年生を応援しましょう。

### 学校からの連絡

書初めの掲示も終り、2月になりました。教室の中で感じる日差しは、とても暖かく春の訪れを感じることができます。

- 1、緊急事態宣言が延長されたことに伴い、府中市教育委員会より『市立学校（園）における新型コロナウイルス感染症対策徹底の継続について』の通知があり、本日、配布いたしました。学校での教育活動の見直しが行われ「部活動の中止」を変更。感染症対策は継続しながら、部活動を平日週2日以内、午後5時半までに下校。という条件で実施できるこ

とになりました。放課後の時間、地域の体育館や公園で中学生が「密」になって遊んでいるという心配をする声も聞こえていました。仲間と学校で部活動ができるということは、生徒たちのメンタルヘルスの面からも良い点があると思われれます。活動日は、各部で連絡をすることになります。生徒にご確認ください。

2、学校評価アンケートへの回答、ありがとうございました。浅間中の良いところを再確認したとともに、改善点も確認させていただきました。できるところは、すぐに改善していきます。代表的な意見を以下に抜粋しました。

#### 【浅間中学校の良いところ】

- ・「いじめ」なども少なく、子供たちが楽しく学校に通えている。
- ・生徒の自主性を大切にしている。生徒一人一人をしっかり見守っている。
- ・生徒にやらせるのではなく、生徒が自主的にできるように指導してくれている。
- ・生徒の多くが授業や受験に前向きで、落ち着いて学習ができる環境が整っている。
- ・子供が部活動に楽しんで取り組んでいる。

#### 【浅間中学校の課題点】

- ・コロナで難しいとは思いますが、学校公開をしてほしい。授業の様子や雰囲気を知りたい。
- ・もっと楽しめる授業をやってもらいたい。一部教科が教科書をそのままやるのみで、とても分かりにくい。
- ・定期考査の内容が難しく、評価も厳しい。
- ・勉強や成績だけでなく、クラスでの役割や友人関係など、子供の様子が分かる機会がほしい。
- ・部活動の種類が少ない。もう少し活発にやってほしい。

### 《1年生授業参観》



高橋先生の理科の授業「音の伝わり方」



田口先生の社会の授業「室町文化」



内田先生の家庭科の授業「朝食のカロリー計算」



辻合先生・川西先生の英語の授業

「Let's talk!」